

YELL(エール)

作詞…水野良樹
作曲…水野良樹

□□□

「わたしは、今どこに在るの」と
踏みしめた足跡を 何度も見つめ返す
枯葉を抱き 秋めく窓辺に
かじかんだ指先で 夢を描いた

翼はあるのに 飛べずにいるんだ
ひとりになるのが 恐くて つらくて
優しいひだまりに 片寄せる日々を
越えて 僕ら 夢へと歩く

サヨナラは悲しい言葉じゃない
それぞれの夢へと僕らを繋ぐ YELL
ともに過ごした日々を胸に抱いて
飛び立つよ 独りで 未来(つぎ)の 空へ

僕らはなぜ 答えを焦って 宛の無い暗がり
自己(じぶん)を探すのだろう
誰かをただ 想う涙も
真っ直ぐな 笑顔も ここに在るのに

“ほんとうの自分を” 誰かの台詞(ことば)で
繕うことに 逃れて 迷って
ありのままの弱さと 向き合う強さを
つかみ 僕ら 初めて 明日へと 駆ける

サヨナラを誰かに告げるたびに
僕らまた変われる 強くなれるかな
たとえ違う空へ飛び立つとも
途絶えはしない想いよ 今も胸に

永遠など無いと 気づいた時から
笑いあったあの日も 歌いあったあの日も
強く 深く 胸に 刻まれていく
だからこそあなたは だからこそ僕らは
他の誰でもない 誰にも負けない
声を 挙げて “わたし” を生きていくよと
約束したんだ ひとり ひとつ 道を 選んだ

サヨナラは悲しい言葉じゃない
それぞれの夢へと僕らを繋ぐ YELL
いつかまためぐり逢うそのときまで
忘れはしない誇りよ 友よ 空へ

僕らが分かち合う言葉がある
ここからここへ 声を繋ぐ YELL
ともに過ごした日々を胸に抱いて
飛び立つよ 独りで 未来(つぎ)の 空へ

YELL

作詞…水野良樹
作曲…水野良樹

「わたしは 今どこに在るの」と

踏みしめた足跡を 何度も見つめ返す

■■■■
枯葉を抱き 秋めく窓辺に

かじかんだ指先で 夢を描いた

翼はあるのに 飛べずにいるんだ

ひとりになるのが 恐くて つらくて

優しいひだまりに 片寄せる日々を

越えて 僕ら 夢へと歩く

サヨナラは悲しい言葉じゃない

それぞれの夢へと僕らを繋ぐ YELL

ともに過ごした日々を胸に抱いて

飛び立つよ 独りで 未来(つぎ)の 空へ

僕らはなぜ 答えを焦って 宛の無い暗がりに

自己(じぶん)を探すのだろう

誰かをただ 想う涙も

真っ直ぐな 笑顔も ここに在るのに

YELL

作詞…水野良樹
作曲…水野良樹

“ほんとうの自分を” 誰かの台詞（いじりば）で
繕うことに 逃れて 迷って

■ ■ ■
□ ありのままの弱さと 向き合う強さを

つかみ 僕ら 初めて 明日へと 駆ける

サヨナラを誰かに告げるたびに

僕らまた変われる 強くなれるかな

たとえ違う空へ飛び立とうとも

途絶えはしない想いよ 今も胸に

永遠など無いと 気づいた時から

笑いあったあの日も 歌いあったあの日も

強く 深く 胸に 刻まれていく

だからこそあなたは だからこそ僕らは

他の誰でもない 誰にも負けない

声を 挙げて “わたし”を生きていくよと

約束したんだ ひとり ひとつ 道を選んだ

YELL

作詞…水野良樹
作曲…水野良樹



サヨナラは悲しい言葉じゃない

それぞれの夢へと僕らを繋ぐ YELL

いつかまためぐり逢うそのときまで

忘れはしない誇りよ 友よ 空へ

僕らが分かち合う言葉がある

ここからここへ 声を繋ぐ YELL

ともに過ごした日々を胸に抱いて

飛び立つよ 独りで 未来(つぎ)の

空へ